



GLOCAL(グローバル) 鳴北

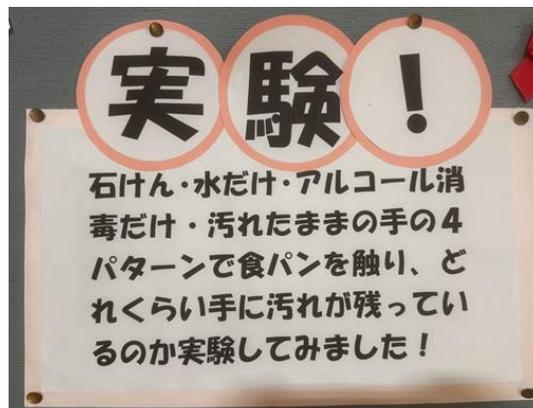
時津町立鳴北中学校
令和6年度 学校だより No. 24
令和6年12月11日
文責 校長 山本将司

手洗い実験！ どれくらい手に汚れが残っているだろう？

校長室と保健室の間にある廊下の壁に右のようなメッセージが掲示されています。

これは、養護教諭の濱崎先生が、「手洗い」についての実験をしており、そのお知らせなのです。普段、私たちは、多くの場面で「手洗い」をしています。それで、どれくらいの衛生を保つことができているのか。興味深い実験です。下の写真のうち、それぞれ左側はトースターで焼き、右側はそのままにしています。

みなさんは、どれに一番汚れが残っていると思いますか。現在、実験の途中ですので、結果がでたら、学校だよりでお知らせします。



少年の主張大会 参加



12月1日(日)、とぎつカナリーホールで、「とぎつ生涯学習を考えるつどい・少年の主張大会」が開催されました。

本校からは、「少年の主張大会」に、2年2組の眞武高弘さんと1年3組の柿元杏さんが出場しました。

眞武くんは、「新しい扉」と題して、今熱中している部活動をとおして、新しいことへ挑戦することのすばらしさを訴えてくれました。また、柿元さんは、「かけがえのない命を守る」と題して、世間で報じられる自ら命を絶つ事案等に触れ、自分も周りの人も命を大切にしていこうとする強い意志を發表してくれました。

どちらの発表も堂々としており、聞いている人の心に響いたものと思います。

